



## 区有施設見直しの具体化に向けた取組み

### 施設の長寿命化に向けた耐久性調査

予算額 2,975 千円

#### 目的・概要

区有施設見直しの具体化に向けて、区民ニーズの変化に柔軟に対応できる方策について、施設の長寿命化などの手法の効果を検証していくための取組みを進めていきます。

#### 内容

公共施設の老朽化対策については、国において「インフラ長寿命化基本計画」（平成25年11月）や「学校施設の長寿命化改修の手引」（平成26年1月）が公表されるなど、関係府省庁が連携を図りながら、必要な施策を検討・推進しています。

厳しい財政状況の下で効果的・効率的に公共施設の老朽化対策を進めるために、コストを抑えながら、新しい方法である長寿命化改修への転換が求められているところです。

区では、平成26年3月に策定予定の「区有施設見直し方針」の中に、区有施設見直しの実現を図っていくための具体的な手法の一つとして、どのような場合に、どのような方法で行うのかという一定のルールに基づいた上で、長寿命化を図ることを掲げています。

そこで、長寿命化の検討を進めるにあたり、建物が今後どの程度の期間使用が可能か把握するため、老朽化が進行している建物について、構造体の耐久性調査（コンクリートの中酸化、圧縮強度等）を実施します。

#### 担当所管

■ 企画経営部 施設改革課

直通電話 03-5722-9037

内線番号 (2108・2109)



## 区有施設見直しの具体化に向けた取り組み

### 校舎のあり方の検討に向けた調査（小中学校）

予算額 43,747 千円

#### 目的・概要

子どもたちが安心して充実した学校生活を送れるよう、校舎等の改築や大規模改修工事、長寿命化対策の検討をしていきます。

改築等の検討で必要となる調査を、計画的に実施します。

#### 内容

改築や大規模改修工事、長寿命化対策の判断材料となる、耐力度調査（業務委託）を実施します。

平成26年度については、以下の学校を対象とします。

- 1 小学校 1校  
大岡山小学校（見直し）
- 2 中学校 4校  
第七中学校、第八中学校、第九中学校、第十一中学校

#### 担当所管

■ 教育委員会事務局 学校施設計画課

直通電話 03-5722-9307

内線番号（3518）



## 平成26年度目黒区当初予算案プレス発表資料

*Meguro city*

■ 問い合わせ先

目黒区役所	電話	03-3715-1111	(代表)
企画経営部財政課		03-5722-9137	(直通)
企画経営部広報課		03-5722-9621	(直通)